

小型航空機の操縦士向け安全啓発動画の公開に当たっての関係者コメント

1. 今橋 一成・NPO法人AOPA-Japan会長

空を飛ぶ航空機を運航する私達にとりまして、運航の安全は最も重要な事です。

この度、安全運航啓発用動画作製にあたり、航空局と私共航空団体が共に安全を目指して共同作業をさせて頂きました事は、画期的な試みであると思われま

す。安全はパイロットが自ら高い意識を持って守らなければなりません。

この動画が自家用パイロットの安全飛行に大いに寄与する事を願っております。

2. 下枝 堯・公益社団法人日本航空機操縦士協会会長

「自由に、そして楽しく空を飛び廻りたい」とパイロットは願っています。しかしながら、それは安全の確保がされてこそ実現するものです。一人で運航することが多い小型機のパイロットとしては、過去の事件事例に学ぶとともに、常に新しい情報、知識の習得、技倆の研鑽を続けることが大切になります。本動画では、小型機運航時に比較的陥りやすく、その状況次第では重大な事故ともなりうる事例を取り上げています。是非、動画への登場人物の視点から注意点を再確認頂き、更なる安全運航に努めて参りましょ

3. 中澤愛一郎・一般社団法人日本飛行連盟理事長

当社団では長年に亘って航空機の安全運航に関して、注意喚起や講習などを実施して参りました。機体運航者も当然、航空機の安全点検や操縦法を心得てフライトしていると思いますが、それでも事故はなくなりません。今回の航空局が配信する動画は全国のパイロットに対する事故防止のため、「基本に忠実に立ち返り、確実に実行する」これらをあらためて示す内容構成となっていると思います。当社団は2カ所の飛行場を管理運営する立場でもありますので、事故の要因を少しでも減らす手本としてあらゆる場面で積極的に活用していきたいと思

4. 高野 滋・国土交通省航空局安全部長

航空機の運航には安全確保が何よりも重要であり、このため、高い安全意識を持って法令を遵守し、無理のない飛行計画に基づき、基本に忠実に運航することが必要です。今回公開した安全啓発動画は、リスクの高い事例を用いて具体的な注意点や対処方法を取り上げていますので、日常運航における自らの操縦の振り返り、安全講習会、操縦技能審査・訓練などで是非積極的にご活用ください。

また、本動画の作成に当たって多大な御協力を頂いた関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。

以上